

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度（1学年用）教科 外国語 科目 英語コミュニケーションI

教科：外国語 科目：英語コミュニケーションI 単位数：3 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

教科担当者：(1組：関口・福見) (2組：関口・宮崎) (3組：福見・宮崎) (4組：関口・緑川) (5組：関口・福見) (6組：緑川・宮崎)

使用教科書：COMET English Communication I (数研出版)

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実験でのコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行なう目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考へなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションI の目標：

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】				【学びに向かう力、人間性等】		
「英語の特徴やつまりに関する事項」を理解する。話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付ける。情報や考へ、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付ける。		必要な情報を読み取り、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉える。情報や考へ、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合ったりすることができる。				外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。		

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価標準	知	思	態	配当時数	
		聞	読	話〔や〕	話〔発〕						
COMET Get Ready, Lesson 1, Lesson 2 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。本文の内容について学習した語彙や言語材料（文法項目：動詞の過去形・進行形）を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。	・英問英答ワークシート ・Native Speed Readingワークシート ・Essay Writingワークシート ・振り返りシート	○	○	○	○	○	<知識・技能> 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができます。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読みだり聞いたりした文章の内容を理解することができます。 <思考・判断・表現> 字義や詮を見て語句の意味やストーリーを推測することができます。また、読みだり聞いたりした文章について、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をることができます。読みだり聞いたりした文章について、自分の意見を述べることができます。自分のことについて、情報や答えを整理して書いたり、発表することができます。その後、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができます。 <主体的に学習に取り組む態度> 学習した内容を復習したり振り返るなどして、理解を深めようとしている。また、知識を少しずつ積み重ねようとしており、ペアワーク等を通して発音や音韻を練り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	16
Sied by Side "What's your name?" "Where Is It?" 学習した語彙を用いて、口頭により英語で質問したり答えることができる。	・リスニング ・ペアワーク ・英問英答練習 ・パフォーマンステスト	○	○	○	○	○	<知識・技能> 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができます。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読みだり聞いたりした文章の内容を理解することができます。 <思考・判断・表現> 字義や詮を見て語句の意味やストーリーを推測することができます。また、読みだり聞いたりした文章について、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができます。読みだり聞いたりした文章について、自分の意見を述べることができます。自分のことについて、情報や答えを整理して書いたり、発表することができます。その後、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができます。 <主体的に学習に取り組む態度> ペアワーク等を通して発音や音韻を練り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	2
定期考查								○	○	○	
1 学 期	COMET Lessons 3-5 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。本文の内容について学習した語彙や言語材料（文法項目：助動詞・不定詞・動名詞）を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。	・英問英答ワークシート ・Native Speed Readingワークシート ・Essay Writingワークシート ・振り返りシート	○	○	○	○	<知識・技能> 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができます。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができます。また、読みだり聞いたりした文章の内容を理解することができます。 <思考・判断・表現> 字義や詮を見て語句の意味やストーリーを推測することができます。また、読みだり聞いたりした文章について、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができます。読みだり聞いたりした文章について、自分の意見を述べることができます。自分のことについて、情報や答えを整理して書いたり、発表することができます。その後、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができます。 <主体的に学習に取り組む態度> 学習した内容を復習したり振り返るなどして、理解を深めようとしている。また、知識を少しずつ積み重ねようとしており、ペアワーク等を通して発音や音韻を練り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	18
Sied by Side "Where Are You?" "Where Is Bob?" 学習した語彙を用いて、口頭により英語で質問したり答えることができる。	・リスニング ・ペアワーク ・英問英答練習 ・パフォーマンステスト	○	○	○	○	○	<知識・技能> 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができます。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができます。また、読みだり聞いたりした文章の内容を理解することができます。 <思考・判断・表現> 字義や詮を見て語句の意味やストーリーを推測することができます。また、読みだり聞いたりした文章について、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができます。読みだり聞いたりした文章について、自分の意見を述べることができます。その後、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができます。 <主体的に学習に取り組む態度> ペアワーク等を通して発音や音韻を練り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	2
定期考查								○	○	○	
COMET Reading 1, Lessons 6-7 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。本文の内容について学習した語彙や言語材料（文法項目：that節・現在完了）を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。	・英問英答ワークシート ・Native Speed Readingワークシート ・Essay Writingワークシート ・振り返りシート	○	○	○	○	○	<知識・技能> 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができます。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができます。また、読みだり聞いたりした文章の内容を理解することができます。 <思考・判断・表現> 字義や詮を見て語句の意味やストーリーを推測することができます。また、読みだり聞いたりした文章について、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができます。読みだり聞いたりした文章について、自分の意見を述べることができます。その後、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができます。 <主体的に学習に取り組む態度> ペアワーク等を通して発音や音韻を練り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	..

